

化学物質リスクアセスメント実務研修（健康障害防止コース）

カリキュラム

平成27年8月6日（木）

IB 電子情報館 10F 創造工学センターオープンエリア東

8:35~8:55	(20)	受付（IB 電子情報館 10F 創造工学センター）
8:55~9:00	(5)	開講挨拶 松村技術部長
9:00~10:30	(90)	【講義】リスクアセスメントに使用する有害性情報の具体的な収集方法、厚生労働省化学物質リスクアセスメント指針の概要 中部安全衛生サービスセンター
10:30~10:40	(10)	休憩
10:40~12:00	(80)	【講義】JISHA 方式化学物質リスクアセスメントマニュアル（健康障害防止）の解説 中部安全衛生サービスセンター
12:00~13:00	(60)	昼食・休憩
13:00~15:40	(160)	【グループ演習・発表】JISHA 方式化学物質リスクアセスメントマニュアル（健康障害防止） 中部安全衛生サービスセンター
15:40~15:50	(10)	休憩
15:50~16:20	(30)	【事例紹介】化学物質リスクアセスメント（健康障害防止）の実施事例 中部安全衛生サービスセンター
16:20~16:30	(10)	質疑応答
16:30~16:35	(5)	修了証授与
16:35~16:40	(5)	閉講挨拶 松村技術部長

講師

中災防 中部安全衛生サービスセンター

平成27年度 中災防中部安全衛生サービスセンター

化学物質リスクアセスメント実務研修

(健康障害防止コース)

化学物質による健康障害防止のためのリスクアセスメント実施担当者の方向けに基礎的な知識と手法について解説する研修です。

- 目的：** 労働安全衛生法により、事業者が自ら化学物質の労働災害発生のリスク評価を行い、その結果に基づいてリスクの低減措置を講じることが努力義務として定められています。
- しかしながら、リスクアセスメントの必要性は認めつつも、リスク評価を行うための情報・知識が得られず、学内の技術職員が必ずしも十分に確保されていないことから、化学物質のリスクアセスメントの実施が困難と考えられます。
- 本研修では、化学物質を取り扱う職員のための「化学物質のリスクアセスメントに関する基礎的な知識」、「健康障害防止のためのリスクアセスメント手法」について解説を行い、さらに演習によりリスクアセスメントの実務をより深く習得することを目的とします。

研修日時 平成27年8月6日(木) 8:35~16:45

対象 全ての技術職員（化学物質を取り扱う職員を優先いたします）

プログラム

- 【講義】 リスクアセスメントに使用する有害性情報の具体的な収集方法、厚生労働省化学物質リスクアセスメント指針の概要
講義 90分
- 【講義・グループ演習】 JISHA 方式化学物質リスクアセスメントマニュアル（健康障害防止）の解説およびグループ演習・発表
講義 80分
グループ演習・発表 160分
- 【事例紹介】 化学物質リスクアセスメント（健康障害防止）の実施事例
事例紹介 30分

今回のセミナーを受講すると中災防から「受講終了証」が発行されます。